

1 課題を抱える業務の内容

水道管口径、制御能力の適正化や管末放水量の抑制等による効率的な水運用を行う必要がある。
また、水道管路の維持管理では漏水の早期発見、早期修繕に取り組んでいる。

2 課題の詳細

- 水道管路の流量や流方向を確実に把握し、的確な配水コントロールを行うことで効率的な水運用に取り組みたい。
- 有収率が低下しており、有収率向上に向けて配水量と漏水量を正確に把握し、効率的・効果的に漏水箇所の特定を行いたい。

3 こんな技術を求めています！

配水ブロックを設定し、そのエリアの流量・流方向・水圧等を新設の仕切弁ではなく、既存の仕切弁等を活用して遠隔で監視するシステム